

パークタワー西新宿エムズポート

Park Tower Nishishinjuku Emsport

No. 06-015-2014作成
新築
集合住宅

発注者	三井不動産レジデンシャル株式会社	カテゴリー	A. 環境配慮デザイン	B. 省エネ・省CO2技術	C. 各種制度活用	D. 評価技術/FB
設計・監理	株式会社熊谷組一級建築士事務所	E. リニューアル	F. 長寿命化	G. 建物基本性能確保	H. 生産・施工との連携	
施工	株式会社熊谷組 首都圏支店	I. 周辺・地域への配慮	J. 生物多様性	K. その他		

伝統と調和する新しい住まいの創造



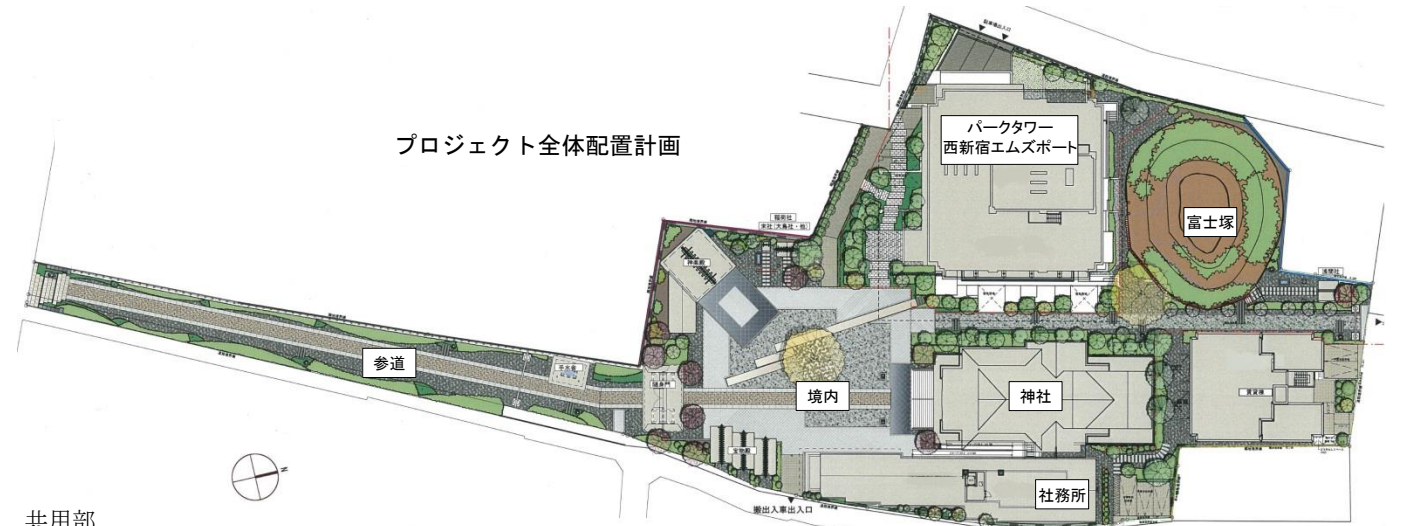
成子天神社再整備プロジェクト全景

旧き良き伝統と景観に溶け込む住まいの共存

本計画は、西新宿にある1100年以上の歴史を誇る成子天神社の社殿・社務所などの神社施設の立て替えと賃貸棟、高層の共同住宅棟（パークタワー西新宿エムズポート）を一体開発する成子天神社再整備プロジェクトとして完成しました。

100m近い参道、御神木の銀杏を中心とした境内、都内随一の高さを誇る富士塚は、成子天神社のランドスケープの重要な要素になっています。廻りあい、訪れる人々が過去に思いを巡らせ、現在の自分を見つめ未来への思いを馳せる場所として、成子天神社独特の魅力を活かした癒しの空間を目指しました。

その空間に建つ建物は、神社との調和を意識し、「神社に住まう」をテーマに和とモダンのデザインを融合させています。建物の基壇部に3色のルーバーでグラデーションを構成させて、繊細な表情をつくりこんでいます。



共用部

防災対策として、非常用エレベーターや共用部の保安照明、災害防災拠点の電気設備へ電力を供給する非常用発電機を設置。共用部で情報収集に必要な機器に電力を供給する太陽光発電を設置。災害時に共用トイレが利用できるように非常用水貯留槽を設置。

太陽光発電と蓄電池を有効活用し共用部の電力を最適化を行うMEMSシステムを採用。

専有部

各戸は、高断熱、節水機器、LED照明を採用し省エネに努めました。

また、各戸で使用した電気量を表示したHEMSシステムを採用し居住者にも省エネ意識を向上させています。



エントランスラウンジ



ライブラリールーム



神社境内



太陽光発電

設計担当者

統括：飯田宏／建築：浜田晶子、高塚大輝／構造：西山拓洋
設備：東田豊三／電気：葛原弘章

主要な採用技術（CASBEE準拠）

- Q3. 1. 生物環境の保全と創出（外構緑化）
- Q3. 2. まちなみ・景観への配慮（外壁、街並みや風景と調和した建物配置）
- LR1. 1. 建物外皮の熱負荷抑制（高断熱）
- LR1. 2. 自然エネルギー利用（太陽光発電）
- LR1. 3. 設備システムの高効率化（熱回収瞬間式給湯器、LED照明）
- Z. その他（電気自動車充電器）

建物データ	所在地	東京都新宿区
竣工年	竣工年	2013年
敷地面積	敷地面積	2,523㎡
延床面積	延床面積	17,098㎡
構造	構造	RC造
階数	階数	地下2階、地上27階、PH1階

省エネルギー性能	品確法省エネ対策	等級4
----------	----------	-----

